

令和4年度 保育室の自己評価

保育目標①よく食べよく遊び安定して眠る ②探索欲求を満たす ③表現することを喜ぶ

■たいへんよい ■よい ■一部検討する ■改善を要する ■未回答

項目	内容	評価結果				
保育目標	1. 保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	50%	40%	10%		
	2. 目標は、施設や地域の特徴を生かしているか。	40%	60%			
	3. 目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	50%	40%	10%		
	4. 目標は、前年度の反省を生かしているか。	30%	60%	10%		
	5. 目標は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	20%	80%			
保育	1. 指導計画は乳幼児の実態に即して作成しているか。	70%	30%			
	2. 保育所保育指針の基づく援助・支援を適切に行っているか。	30%	70%			
	3. 環境構成を意識した保育を工夫しているか。	30%	70%			
	4. 素材・用具を適切に活用しているか。	10%	80%	10%		
	5. 評価結果をもとに保育の改善の努めているか。	40%	50%	10%		
	6. 一日のデイリープログラムは現行でよいか。	40%	50%	10%		
行事	1. 行事の種類や回数は適切か。	40%	40%	20%		
	2. 行事の狙いを計画や実施に十分生かしているか。	20%	80%			
	3. 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	10%	90%			
	4. 計画・実施・改善の体制をとっているか。	10%	80%	10%		
	5. 保護者の願いや意見を取り入れているか。	40%	60%			
情報	1. 乳幼児の保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	70%	30%			
	2. 公文書の收受・発送・処理を適切に行っているか。	40%	20%	10%	30%	
	3. 帳票・帳簿は適正な時間・方法で作成・処理しているか。	40%	20%	10%	30%	
安全	1. 施設内外の設備の安全点検を計画的に行っているか。	20%	50%	30%		
	2. 遊具・玩具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	20%	40%	40%		
	3. 不審者の対応する配慮を行っているか。	20%	70%	10%		
	4. 掲示場所等を適切かつ効果的に活用しているか。	60%	40%			
経理	1. 各種会計を適正かつ適切に活用しているか。	40%	40%	20%		
施設間交流	1. 他施設等との年間交流計画は、保育目標や課題に添ったものになっているか。	10%	20%	20%	50%	
	2. 他施設の子どもと触れ合う中で、楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	10%	20%	20%	50%	
	3. 保育士同士が打ち合わせを行い、互いの保育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	10%	30%	20%	20%	20%
	4. 日常的に情報を共有し、交流活動に生かしているか。	20%	20%	10%	50%	
家庭・地域との連携	1. 参観時間を制限せず、保護者以外も対象にした参観日時を設定しているか。	20%	50%	10%	10%	10%
	2. 乳幼児の興味や関心に基づいて、地域やその他の施設と交流をしているか。	50%	10%	20%	20%	
	3. 地域の資源を使い、地域の方と積極的に交流しているか。	20%	50%	20%	10%	
	4. 地域の資源の一つとして、地域の会議に参加し地域の情報を収集できているか。	20%	50%	10%	20%	
	5. 「子育てについて」など保護者を対象とした話し合いの機会を設定しているか。	30%	60%	10%		
	6. 医療機関等専門機関と連携し、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	40%	40%	10%	10%	
	7. 通信やホームページ等で施設の情報を発信しているか。	70%	30%			
	8. 行事や施設の情報を地域に向けて周知しているか。	40%	50%	10%		
	9. 地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。	70%	30%			

【令和4年度を振り返って】

1. 保育目標については、子どもたちの様子を見ると保育目標に沿った姿が見えるので、目標の具体化、実現に向けて努力している。今後も全員での共有をしっかりとしていくことが大切
2. 保育は余裕がなく日々の対応に追われている。余裕がを持って対応するには、研修・環境・共有・意識の向上が必要
3. 子どもに無理がないように行事を取り入れ楽しめた。ドキュメンテーションで写真掲示に取り組めたことはとてもよかった
4. 特に個人情報、適切に取り扱われている
5. 安全点検・防災・玩具の整理・清掃を全員で共有する時間が必要
6. コロナ禍で施設間交流は難しかったが、公園で会う親子や地域の方には積極的に声をかけることができた
7. エリア別子育て支援連絡会に参加することで地域の現状を知ることができた。また、保護者アンケートの声や運営委員会での声を運営に役立てることができた

【令和5年度の目標】

1. 全員での共有のために業務日誌、メール配信等で共有しているが、スタッフ同士で声掛けをしていく
2. 子どもやスタッフが動きやすい環境・デイリープログラムの見直しを半期に一度行う
3. ドキュメンテーションを週1回程度継続していく
4. 個人情報については今まで通り継続し、その他の子育て情報についてはスタッフ会で共有する
5. スタッフ会を有効に使い、安全点検・防災・玩具の整理・清掃を行う。特に日々使用する玩具については、その都度声を出し安全確認をする
6. 感染予防を徹底しながら近隣の施設（特に天王町保育園）と連携をとる
7. 家庭との連携について、朝夕の送迎時の声掛け、連絡帳で共有を今まで同様丁寧に行う。地域との連携については、子育て支援連絡会に参加し顔の見える関係を作っていく